

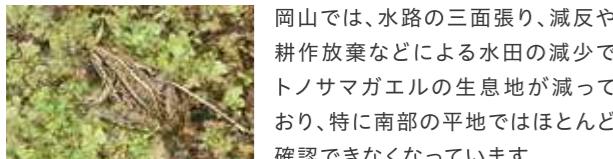


## 直面している 4つの危機

### 第1の危機

#### 種の減少・絶滅 / 生息・生育地の減少

乱獲、過剰な埋め立て、宅地開発などで生息地が失われたり…。見慣れた風景の変化も、環境に影響を与えています。



### 第2の危機

#### 里地・里山の荒廃による自然の質の低下

山林や牧草などを育てる採草地が利用されなくなり、生きものが減少したり増加したり、生態系のバランスが崩れています。



### 第3の危機

#### 外来種や化学物質の影響

外来種が在来種を捕食したり、生息場所を奪ったりしています。また、化学物質の流出による生態系への悪影響も。



北アメリカ原産のオオキンケイギクは、かつて観賞用・緑化用として持ち込まれましたが、丈夫で繁殖力が強く、日本にもともとある野草の生息場所を奪ってしまいます。

### 第4の危機

#### 地球環境の変化による危機

地球温暖化で平均気温が上がると、高山帯が縮小されたり、海面温度が上昇したりして絶滅リスクが上昇します。



中国山地の高標高域に点在するブナ林は、気温の上昇により、将来的に生育適地がほとんど消失してしまう可能性があります。

## 私たちにできること

### 岡山県環境保全事業団の取り組み

岡山県環境保全事業団では、地域の生物多様性保全に資する取り組みの一つとして、生物調査を行っています。調査で把握した身近な自然環境の状況は、岡山市との連携協定のもとで、環境の保全や自然観察会等の基礎資料として用いるなど、自然環境の保全や普及啓発にもつなげています。



### ごみ拾いや草取りなど、清掃美化活動を定期的に行います。

### 愛する地域の一部を『養子』に「おかやまアダプト」

岡山県の認定を受けた市民グループや企業などが、道路・河川・海岸・公園の一定区間を『養子』と見なして清掃・美化活動を行う取り組み。県から清掃用具などの購入費として交付金が受けられ、活動で回収したごみの処理を市町村が協力するなど、支援も受けられます。詳細は <https://www.pref.okayama.jp/page/335144.html>

### 市民ができる取り組み

生物多様性を感じることが第一歩です。一人ひとりが「自分ごと」として捉え、日々の生活の中で取り組めることを見つめましょう。



▲アスエコでは市街地を流れる川や、瀬戸内の浜辺などで子どもたちが参加できる調査会を実施。西川緑道公園では、セミの調査や、用水路の魚を調べるイベントなどを行いました。



▲岡山県自然保護センターでも、動植物の観察会や、危機に瀕する生物について学べる企画展などを開催しています。

### 身边に参加することも大切! /

- 地産地消を心がける
- 自然に触れ、学ぶ
- 自然の素晴らしさを発信する

- 環境を守る活動に参加する
- エコマークなどが付いた商品を選ぶ
- 環境に優しい商品を選ぶ

# 毎日の暮らしにも深~い関係あり! どうして大切な?生物多様性

文字で見るとちょっと難しそうにも思える「生物多様性」。でも実はとても身近で、私たちの生活にも深い関係があります。「生物多様性」とは、森や山、海、川、砂漠など地球上のさまざまな場所で多種多様な生きものたちがつながり、バランスを取っていること。国連環境開発会議の生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるとしています。



私たちが生きていくために欠かせない…

## 自然からの恵み 生態系サービス

私たちは、食料や水、気候の安定、快適に住める場所など、たくさんの恵みを自然から得ています。呼吸一つとっても、植物が作る酸素がなければなりません。このように、自然の中でさまざまな生きものが関わりあう生態系からの恵みを「生態系サービス」と言います。

### 基盤サービス 生きものがつくる大気と水

植物が酸素をつくり、森林が雨を蓄え水循環のバランスを支え、海が気温や湿度を調整する…。私たちが生きる基盤はたくさんの命と自然環境によって支えられています。



- 酸素の供給
- 豊かな土壤
- 気温、湿度の調節
- 水や栄養塩の循環

### 供給サービス 暮らしの基礎

食べ物はもちろん、紙や住宅の材料、医薬品の原料を自然界から得たり、動物の体の機能を参考に乗り物や家電製品を改良したり、生きものの遺伝的な情報、体の機能や形態も生活中で利用されています。



木材も生活を支える重要な自然の恵み 岡山名産のマスカット、ピオーネ

### 文化的サービス

#### 文化の多様性を支える

日本は国土が南北に長く、地域ごとに特色のある自然が広がっています。それによって私たちは美しい風景や学びの場に恵まれ、各地で工芸や食、伝統芸能など独自の文化も発展しました。

- 文化・芸術
- 神秘的な体験
- レクリエーション
- 知恵と伝統

レクリエーションの場としても重要な瀬戸内海  
土と炎の芸術  
備前焼



### 調整サービス

#### 自然に守られる暮らし

多様な植物が豊かに生える森林や、河川の環境を守ることは、災害の防止や水資源の確保などに直接つながります。私たちの安心・安全な生活に必要不可欠です。



中国山地から吉備高原には豊かな山林が広がる(神庭の滝自然公園)  
三大河川を中心に豊かな水をたえたる(高梁川水系成羽川)





**捨てる前の卵の殻でモザイクアート作り  
作ったオーナメントでクリスマスを彩ろう**

普段は捨ててしまう「卵の殻」が、クリスマスを彩るモザイクアートに大変身! お子さんから大人まで幅広い年齢層の方に楽しく取り組んでいただけます。

日本には古くより卵の殻を使った伝統工芸もあります。身近な卵の殻でエコアートを楽しんでみましょう♪

**How to recipe Let's 卵の殻でオーナメント作り**

**準備する物**

- 卵の殻(薄皮を除き、洗って乾燥させた物)
- 絵の具
- パレット
- 型紙用厚紙
- 鉛筆またはペン
- 紙ねんど
- ピンセット
- 筆
- ねんど用ナイフまたはカッターナイフ
- 割り箸
- 木工用ボンド
- ヒモまたはリボン
- 紙コップ
- クッキー型(あれば)

**作り方**

- 1 乾かした卵の殻に好きな絵の具を色付けし、よく乾燥させる。
- 2 厚紙に好きな絵を描いて、切り抜いて型紙を作る。紐を通す場所も決めておく。
- 3 ねんどを1cmの厚みに伸ばし、2で作った型紙を重ねてねんどナイフでくり抜き、土台を作る。
- 4 クッキーの型でくり抜いてOK!!
- 5 割り箸などを使ってヒモを通して孔を作る。
- 6 卵の殻を細かく砕く。同じ大きさにしておくと仕上がりがきれいに!
- 7 土台に木工用ボンドを塗り、卵の殻を貼り付ける。
- 8 しっかり乾燥させて、乾いたらヒモまたはリボンを付ける。

**06 クリスマスを彩ろう 卵の殻でモザイクオーナメント作り**

## おかやま環境フォーラム2024のお知らせ

### 参加無料

高収益企業に学ぶ  
**脱炭素時代の高付加価値戦略**  
脱炭素×高付加価値=高収益・高賃金

粗利益率80%を誇るキーエンス出身の人気コンサルタントが、中小企業の実践例を交え、「収益力と付加価値を高める」経営手法をお話します!

### 日時

2024年1月31日(水)  
14:00~16:00(13:30開場)

### 会場

イオンモール岡山5F  
おかやま未来ホール  
(オンライン同時開催)

### 定員

100名(お申し込み先着)

おかやま環境フォーラム 2024



コンセプト・シナジー株式会社  
代表取締役  
高杉 康成 氏

▶お申し込みは  
こちらから!



紹介! 話題のエコ知識

TOPICS



岡山県環境保全事業団 環境調査分析部

2022年3月

## 「生物多様性保全の推進に関する連携協定」を締結しました

岡山市との相互の連携・協力により、市内の生物多様性保全の推進に資するため、連携協定を締結しました。連携することで、生物調査や野生生物情報のデータ整備が効率的かつ効果的に実施でき、生物多様性の保全や普及、持続可能な活用につなげることができます。



— 生物多様性保全の推進に関する連携協定 —

### 連携項目

- 開発行為や事業活動における適切な環境配慮の推進に関すること
- 重要な生態系の保全に関すること
- 「まちなか」における生物多様性の保全と活用に関すること
- 生物多様性を学ぶ拠点づくりに関すること
- 主体や地域単位による活動の推進に関すること
- 里地里山里海を支える人材確保に関すること

### 具体的にどんな取り組みをしているの?

#### 現在生息・生育している生物の記録

岡山市の重要な生態系において、野生生物のモニタリングを実施し、その成果を共有



#### 地域の生物多様性の状況把握

両者が保有する野生生物に関する情報を相互に共有・整備し、保全や普及に役立てる



#### 自然観察会などの企画・運営

市民や子どもたちが自然に親しみ、生物多様性の重要性を理解するためのイベントを開催



### 連携協定の取り組みで驚きの調査結果が出ました

6地点の生物調査で、多くの身近な生きものが見つかりました!

$$\begin{array}{c} \text{動物} \\ 590\text{種} \end{array} + \begin{array}{c} \text{植物} \\ 548\text{種} \end{array} = \begin{array}{c} \text{合わせて} \\ 1,138\text{種} \end{array}$$

絶滅危惧種や外来種、岡山県で初めて記録された種や新種になるかもしれないものも見つかりました!

2022年度調査実績



地域の生物多様性を保全するには、  
多くの人が**身近な自然**を知り、その重要性を**理解すること**が大切。